

社会福祉法人愛生会

令和元年度事業報告書

1. 本部拠点（八千代市吉橋 1059-17）
 - ①社会福祉法人愛生会
 - ②特別養護老人ホーム愛生苑・ショートステイ愛生苑
 - ③在宅介護支援センター愛生苑
 - ④ケアハウスガーデンライフ八千代
2. かがやき拠点（八千代市大和田新田 346-1）
 - ①愛生苑デイサービスかがやき
3. なごみ拠点（八千代市緑が丘 2-17-1）
 - ①グループホームなごみ
 - ②小規模多機能居宅介護なごみ
4. 村上地域拠点（八千代市村上 1113-1 村上団地 2-7-104）
 - ①八千代市村上地域包括支援センター

令和元年度 社会福祉法人愛生会の事業報告

はじめに（総括）

令和元年度はサービス活動収益の向上と、収支差額の改善を第一目標として取り組んで参りました。結果として、前年度の対比では大幅な改善が図られましたが、単年で見るとまだまだ不十分であり、厳しい結果になったと思われまます。

利用率については課題として挙げていた事業のうち、ショートステイについては改善傾向が見られています。また、小規模多機能型居宅介護は年度当初から厳しい利用率でしたが、職員の努力により第4四半期については大幅な改善が見られましたので、今後に向けて期待が持てる結果となりました。入所系は堅調な利用率を維持できましたので、より一層のサービスの向上や質の向上に伴う加算の算定に取り組んで参ります。

職員の確保に関して、一体的に取り組んだ成果により低い離職率を維持することができ、職員の定着は図れた1年となりました。やむを得ず退職となる職員も若干名出ましたが、幸いその代替職員もホームページの募集で速やかに補充することができました。しかし、職員の採用が厳しい状況なのは変わりなく、また、人件費の高騰も顕著であり、引き続き様々な手段を講じて職員の定着に注力していかなければならないと考えております。

最後に、新型コロナウイルスが社会に大きな影を落としています。千葉県においても緊急事態宣言が解除されたとはいえ、引き続き福祉施設として安全確保のための徹底した対策を講じなければなりません。その代償として、ご利用者様やご家族様を始め、関係各位に多大なるご不便をおかけしており、誠に申し訳なく存じるところでございます。また、職員も不安を感じながら懸命に日々の業務に取り組んでいるところであり、職員の安全を確保する手段の構築も継続しなければなりません。一部事業の利用率低下も見られるところであり、社会福祉法人としての役割や使命を全うしつつ、「安全・安心の確保」と「安定した財務状況の確立」に取り組んで参ります。

平成 30 年度 特別養護老人ホーム愛生苑・ショートステイ愛生苑の事業報告

1. 特別養護老人ホーム 愛生苑

(1) 令和元年度 月別入退所状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入所	3名	1名	4名	1名	2名	2名	0名	2名	1名	0名	1名	3名
退所	2名	1名	2名	1名	1名	1名	2名	1名	4名	0名	0名	2名

新規入所 合計 20名 (経緯：在宅 12名、他施設 7名、病院 1名)

退 所 合計 17名 (苑内にて 2名、病院にて 9名、長期入院 5名、他施設入所 1名)

(2) 令和元年度 月末入所者数の推移

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計	延べ人数
4月	1名	5名	15名	27名	12名	60名	1,751名
5月	1名	6名	14名	27名	12名	60名	1,789名
6月	1名	6名	15名	26名	14名	62名	1,780名
7月	0名	6名	16名	26名	15名	63名	1,851名
8月	0名	6名	14名	28名	16名	64名	1,830名
9月	0名	6名	15名	28名	15名	64名	1,809名
10月	0名	5名	15名	26名	16名	62名	1,854名
11月	0名	5名	14名	26名	18名	63名	1,629名
12月	0名	4名	12名	25名	19名	60名	1,756名
1月	0名	4名	12名	25名	19名	60名	1,779名
2月	0名	4名	12名	26名	19名	61名	1,674名
3月	0名	4名	12名	28名	18名	62名	1,807名
合計	3名	61名	166名	318名	193名	741名	21,309名

※定員 64床にて稼働

(3) 年齢構成 ※令和元年度末3月集計より

年齢階層	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳～89歳	90歳～99歳	100歳～
男女合計	0名	12名	27名	22名	1名

(4) 令和元年度年度の男女平均年齢、最高年齢

男性平均年齢	82.6 歳	最高年齢	95 歳
女性平均年齢	87.6 歳	最高年齢	100 歳
男女平均年齢	86.6 歳		

(5) 平均介護度

・ 男性平均介護度 3.6 ・ 女性平均介護度 3.9 ・ 男女合計平均介護度 3.97

(6) 令和元年度 年間行事活動報告

	装 飾	行事・外出	月間レクリエーション
4 月	桜	お花見外出	お楽しみ入浴（薔薇入浴剤） 生け花・音楽療法
5 月	鯉のぼり	バラ園、カラオケ	お楽しみ入浴（菖蒲湯） 生け花・音楽療法
6 月	あじさい	バラ園外出、ソフトクリーム屋さん	お楽しみ入浴（入浴剤） 生け花・音楽療法
7 月	七夕飾り	七夕、すいか割り大会 カラオケ	お楽しみ入浴（入浴剤） 生け花・音楽療法
8 月	夏の装飾	東葉サマーコンサート	お楽しみ入浴（入浴剤・花） 生け花・音楽療法
9 月	秋の装飾	ソフトクリーム屋さん 秋祭り	お楽しみ入浴（入浴剤） 生け花・音楽療法
10 月	紅葉	カラオケ	お楽しみ入浴（りんご湯） 生け花・音楽療法
11 月	冬の装飾	マグロ解体ショー	お楽しみ入浴（みかん風呂） 生け花・音楽療法
12 月	クリスマスツリー 正月飾り	クリスマス会 餅つき	お楽しみ入浴（ゆず湯） 生け花・音楽療法
1 月	正月飾り	初詣、カラオケ 正月遊び	お楽しみ入浴（入浴剤） 生け花・音楽療法
2 月	節分	豆まき、おでん屋台	お楽しみ入浴（入浴剤） 生け花・音楽療法
3 月	ひな人形	ひな祭り	お楽しみ入浴（入浴剤） 生け花・音楽療法

2. ショートステイ愛生苑

(1) 令和元年度 月別利用者数の推移

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	実人数	延べ人数
4月	2名	20名	27名	171名	71名	48名	28名	339名
5月	2名	29名	49名	192名	75名	69名	30名	416名
6月	2名	37名	78名	175名	77名	60名	31名	429名
7月	2名	8名	75名	209名	92名	48名	31名	434名
8月	2名	18名	108名	176名	59名	39名	30名	402名
9月	2名	11名	95名	130名	136名	55名	33名	429名
10月	2名	15名	97名	149名	84名	59名	32名	406名
11月	6名	5名	100名	185名	82名	58名	34名	436名
12月	3名	5名	86名	179名	87名	70名	32名	430名
1月	4名	9名	90名	201名	86名	55名	30名	445名
2月	0名	3名	95名	194名	108名	53名	30名	453名
3月	2名	3名	79名	186名	112名	43名	32名	425名
合計	29名	163名	979名	2,147名	1,069名	657名	373名	5,044名
割合	0.5%	3.2%	19.4%	42.5%	21.1%	13.0%	—	—

(2) 利用状況

- ①令和元年度新規利用者数 36名（全て八千代市在住の方）
 ②地区別利用実績 八千代市、習志野市、船橋市、東京都葛飾区

(3) 年齢構成

- ①令和元年度末月集計より

	～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳～89歳	90歳～99歳	100歳～
男性	1名	1名	2名	4名	2名	0名
女性	0名	0名	5名	7名	10名	0名

(4) 令和元年度年間男女平均年齢、最高年齢

男性平均年齢	79.9歳	最高年齢	94歳
女性平均年齢	87.2歳	最高年齢	97歳
男女平均年齢	84.9歳		

(5) 平均介護度

- ・男性平均介護度～3.2 ・女性平均介護度～3.3 ・男女平均介護度～3.2

3. 各課業務、活動報告

(1) 生活相談課

①業務報告

入退所業務	月次業務	行政との連絡調整	地域連携、その他
<ul style="list-style-type: none"> ・入所相談 ・入所申込者管理 ・入所検討 ・事前面接、調整 ・契約書作成、説明 ・書類作成 ・貴重品管理、返還手続き ・契約解除手続き ・行政へ報告書類作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談業務 ・生活状況確認 ・ご家族への連絡 ・カンファレンス ・近況報告、書類作成 ・入退院連絡調整 ・苑内外の行事調整 ・介護保険請求業務 ・受診、救急対応 ・各会議への参加 ・送迎業務 ・事業所間連絡、調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・入退所状況報告及び書類作成 ・介護保険申請 ・認定調査調整 ・行政代行手続き ・各種報告書作成 ・不在者投票事務 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設見学、説明 ・職場体験学習受入(中学校) ・実習生受け入れ ・地域催し物への参加 ・ボランティア受入

②部門計画の報告

＝特別養護老人ホーム愛生苑＝

1. 特養稼働の安定性向上

前年度に引き続き、申込優先順位をもとに中重度利用者の入所を進めた結果、利用者傾向に変化なく、平均要介護度の上昇や体調不安定から入退院を繰り返したり、常時入院者が発生する状況から空床が生まれやすく、退所に繋がるケースも発生しやすい状況でした。

対策として、入院や退所状況をみながら入所を進めていきましたが、入院や退所が重なることや緊急事態宣言発令による感染症予防対策を徹底していく中で遅れが生じやすい結果となりました。次年度は、入所者維持による空床削減と様々な状況変化に対応できる体制づくりが課題となりました。

2. アセスメント強化によるサービス品質の向上

入所生活においてニーズが多様化する中、家族と施設間の考え方や理解に差が生じる場面が多く発生し、随時説明や情報共有の場を設けることで解決を図りました。また、入所前後の説明や相談を重点的に行い、多職種連携して介護することでニーズに沿った生活が送られるように情報共有に取り組みました。

次年度は、引き続き個別ニーズ把握のための情報共有や多職種連携の円滑化による適切な介護環境作りが課題となりました。

＝ショートステイ愛生苑＝

部門計画の報告

・実人数の増加とニーズに基づいた個別ケアの浸透

前年度に引き続き、実人数増加に取り組み、毎月新規利用者を獲得していましたが、単発的な利用や入院、施設入所等によって実人数は微増に留まり、結果的に要望の多かった緊急受け入れや長期利用によって稼働率を維持しました。実人数増加に向けては、前年度からの課題である営業活動や顧客満足度向上が必要となる為、利用者家族やケアマネージャーとの情報共有や個別ニーズの把握と実現が、次年度への継続課題となりました。

(2) 介護サービス課

①部門計画の報告

1. 育成

介護技術やマネジメント等、外部講師を施設に招き大勢の介護職員が参加し学ぶ状態と実務に役立たせることが 30 年度に引続き実現できました。一方で新人職員の育成については、プラン作成はできたが導入までには至りませんでした。育成状況の把握は毎月の主任会議で共有し、問題点などはその場で協議し解決に導きました。今後も課題は残る結果となりましたが、次年度は育成プランの導入に努めていきます。

2. 業務改善

委員会活動については、活性化出来た委員会は僅かでした。今後は委員会の在り方について再度検討する課題が残りました。良い傾向として、職員の残業時間の削減は業務内で仕事出来るように調整する事で削減傾向となりました。下半期、人員が増えた事も要因の一つです。職員一人ひとりと向きあい、業務量や仕事の仕方を一緒に考え、無駄な残業はさせないように取り組みを継続していきます。

記録物など徐々にデータ化を進め、業務時間の削減に繋げています。今後も継続し、書類の管理や手書きを無くしていき、整理に努めていきます。有休休暇の取得も目標を達成でき、より一層働きやすい環境作りに取り組んでいきます。

3. エリア別介護の実現

上半期は退職者が数名あり、補充職員の確保が難しい状態が続きましたが、下半期より職員が徐々に増えたことで、育成に力を注ぎできました。令和 2 年度 7 月に職員のフロア固定勤務に向けて現在検討中です。エリア別介護実現への第一歩として、介護職員のフロア固定勤務実現が見えてきました。感染対策も含め、今後も継続してエリア別介護への移行を目標に取り組みを続けていきます。

②委員会の各種活動報告

委員会名	活 動 内 容
生活委員会	排泄担当：排泄用品の管理と集計、排泄状況の把握・見直し、勉強会開催 排泄一覧表更新、新製品に変更、毎月活動報告書提出 入浴担当：入浴機器、必要物品（集毛器・機械浴・消毒・ろ過装置・備品） の管理、入浴形態の変更、入浴チェック表の管理、 入浴一覧表作成、清掃チェック表の確認、活動報告書提出 食事担当：食品発注・歯ブラシ交換と管理・食品棚・冷蔵庫整理、 ポット洗浄、トロミー一覧表変更、活動報告書の提出 おしぼり・タオル・エプロン・物品の購入と管理 食事摂取表の管理
レク委員会	年間行事の決定、参加ご利用者・担当職員決め、月間予定表の作成、レク 用品・装飾用品の管理、装飾管理、お楽しみ入浴・お楽しみおやつ・クッ キング・余暇活動の企画と実行、栄養士と連携し食行事の実行
リスク委員 会	事故集計と分析・対策検討、事故報告書・外傷報告書・薬報告書・ヒヤリ ハットの書類管理、勉強会開催、職員への事故要因・対策の発信、感知セ ンサーの管理・修理
環境委員会	感染症対策（物品管理とマニュアル作成、注意喚起）、寝具管理、害虫駆 除対策、毎月掃除用具の管理・交換、勉強会開催、感染予防への啓発活動、 靴洗い管理
褥瘡予防委 員会	勉強会開催、マニュアル・指針の改定、毎月会議にてOHスケール評価し 計画書作成と振り返り（データ管理）、エアマット・体位変換クッション・ 座面クッションの購入・管理、体圧測定と褥瘡予防

③施設内研修及び勉強会開催内容

4月	新人職員オリエンテーション、
5月	感染症勉強会（新人職員対象） 排泄勉強会（洗浄方法）
6月	褥瘡勉強会①
7月	外部講師社内研修（AED操作方法）
8月	防災訓練、終末期対応勉強会
9月	アンガーマネジメント研修
10月	感染症勉強会 外部講師社内研修（身体拘束、虐待予防）
11月	介護職員向け社内研修「介護職としての心構え」 苑長主催勉強会
12月	感染症勉強会 防災訓練
1月	褥瘡勉強会② 感染症勉強会（新人職員対象）

2月	外部講師社内研修（リスクマネジメント） 救急対応勉強会（発見から救急車要請まで）
3月	施設長主催勉強会、防災訓練（コロナウイルス感染予防にて中止）

④外部研修参加報告

介護技術 権利擁護等	福祉サービス苦情研修会（1名） 感染症研修会（1名） 拘縮予防、ポジショニング研修（1名）身体拘束研修（1名） 感染セミナー（1名）終末期ケア研修（1名）認知症研修（2名） リスクマネジメント研修（2名） 虐待研修（1名）、権利擁護・身体拘束研修（1名）
---------------	---

(3) 医務サービス課

①健康管理活動報告

定期健康診断 年1回（平成31年4月1日～令和2年3月31日実施）
回 診 週1回（毎週金曜日 午後実施）
協力病院 新八千代病院
新規入所者 入所前情報提供依頼及び入所後の検診

定期健康診断	胸部レントゲン、頭部CT、心電図、尿検査、 血液検査（血清・生化・血糖）
新規入所者	感染症検査、結核、W氏、HBC、HCV、MRSA その他、上記定期健康診断項目

外来受診者延べ人数

専 門 外 来	人 数	入 院
内 科	72名	37名
外 科	14名	0名
脳 外 科	16名	0名
整 形 外 科	42名	2名
精 神 科	33名	0名
神 経 内 科	0名	0名
婦 人 科	0名	0名

泌尿器科	6名	0名
眼科	5名	0名
皮膚科	27名	0名
耳鼻科	4名	0名
血液内科	0名	0名
歯科	5名	0名
合計	224名	39名

受診先：新八千代病院 八千代病院 セコメディック病院 島田台病院 岡崎外科
東京女子医大八千代医療センター むらた整形外科クリニック 加藤眼科
東京医科歯科大学附属病院

その他

訪問歯科（鈴木歯科医院）	延べ数 340名 受診
インフルエンザ予防注射実施	利用者 53名

②勉強会、委員会等の各種参加報告

委員会参加	会議参加	研修参加	勉強会	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・感染症委員会 ・虐待防止委員会 ・防災委員会 ・褥瘡委員会 ・入所判定委員会 ・リスク委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・特養部門会議 ・ケースカンファレンス ・給食会議 ・入所判定会議 ・協力病院連携会議 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症研修会 ・褥瘡 ・ポジショニング 	<ul style="list-style-type: none"> ・新入社員研修 ・感染症と予防策 ・スタンダードプリコーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前調査 ・終末期ケアの家族説明 ・病院受診と連絡相談

③部門計画の報告

集団感染予防について

今年度は、インフルエンザ・ノロウイルス等による感染性胃腸炎ともに、施設内での感染はありませんでした。11月に、咳・発熱の有症状者19名、肺炎・発熱などでの入院6名（尿路感染・心不全等を除く）となりました。主治医の指示のもと、フロア間の交差禁、職員および面会者にマスク着用・アルコール消毒液での手指消毒の徹底と、スタンダードプリコーションの徹底を行いました。

昨年度に引き続き、病院での終末を希望されるご家族が増え、病院受診・入退院は増加傾向となりました。今年度は、同じご利用者が入退院を繰り返し、退院されてもすぐに食事摂取困

難や、発熱、心不全悪化などでまた入院となるケースが多く見られました。

(4) 栄養管理課

【一日平均食数状況】

	特 養							小計	ケアハウス	かがやき	小規模多機能	グループホーム	職員	その他	検食	合計
	主食			副食												
	御飯	全粥	ミキサー	常食	刻み	超刻み	ミキサー									
4月	104	87	15	49	62	66	29	206	39	16	9	16	34	1	9	330
5月	110	87	12	55	61	68	25	209	40	17	10	17	33	1	9	336
6月	116	98	7	62	61	75	23	221	43	16	9	16	33	1	9	348
7月	113	98	6	56	57	81	23	217	43	16	10	16	32	1	9	344
8月	111	93	10	52	55	80	27	214	42	16	10	16	32	1	9	340
9月	116	91	13	52	60	76	32	220	40	15	11	16	30	1	9	342
10月	110	95	13	50	54	80	34	218	39	15	11	15	29	1	9	337
11月	105	94	12	44	55	78	34	211	41	15	10	15	31	1	9	333
12月	98	93	18	35	61	79	34	209	39	15	11	15	31	1	9	330
1月	99	93	18	37	59	78	36	210	39	13	11	17	31	1	9	331
2月	103	100	11	41	56	84	33	214	40	15	12	17	30	1	9	338
3月	99	93	18	37	59	78	36	210	39	13	11	17	31	1	9	331
平均	107	94	13	48	58	77	31	213	40	15	10	16	31	1	9	337

令和元年度 給与栄養目標量

別紙 給与エネルギー目標量設定表より、1,250Kcal、1,450Kcal、1,650Kcalの3つを設定した。

その他の栄養素の算出

たんぱく質 ⇒ カロリーの16% それぞれ、50.0g、58.0g、66.0g

脂肪 ⇒ カロリーの23% それぞれ、32.0g、37.0g、42.0g

EER 推定エネルギー必要量

EAR 推定平均必要量

RDA 推奨量

AI 目安量

UR 耐容上限量

DG 目標量

70歳からの摂取目安量

	たんぱく質(g)		総脂質(g)		炭水化物(g)		食物繊維 (g/日)	カルシウム(mg)			鉄(mg)		
	EAR	RDA	DG下限	DG上限	DG下限	DG上限	DG	EAR	RDA	UR	EAR	RDA	UR
男性	50.0	60.0	26.7	50.0	150.0	315.0	19以上	600	700	2,500	6.0	7.0	50
女性	40.0	50.0	26.7	50.0	150.0	315.0	17以上	500	650	2,500	5.0	6.0	40

三大栄養素の割合 たんぱく質 16% 総脂質 23% 炭水化物 61%

	ビタミンA (μgRE)			VD	ビタミンB1(mg)		ビタミンB2(mg)		ビタミンC (mg)		食塩相当量(g/日)	
	EAR	RDA	UL	AI	EAR	RDA	EAR	RDA	EAR	RDA	EAR	DG
男性	550	800	2,700	5.5	1.00	1.20	1.10	1.30	85	100	1.5	8.0g未満
女性	450	650	2,700	5.5	0.80	0.90	0.90	1.10	85	100	1.5	7.0g未満

	推定エネルギー必要量	たんぱく質	脂質	炭水化物	食物繊維	Ca	Fe	VA	VD	VB1	VB2	VC	食塩
	Kcal	g	g	g	g	mg	mg	μg	μgRE	mg	mg	mg	g
常食Ⅰ	1,250	50.0	32.0	190.0	17.0	600	6.0	650	5.5	0.90	1.10	100	8g未満
常食Ⅱ	1,450	58.0	37.0	220.0	17.0	600	6.0	650	5.5	0.90	1.10	100	8g未満
常食Ⅲ	1,650	66.0	42.0	250.0	19.0	600	6.0	650	5.5	0.90	1.10	100	8g未満

【給食状況】

	熱量	蛋白質	脂肪	Ca	鉄	レチノール 当量	V. B1	V. B2	V. C	繊維総量	食塩
	Kcal	g	g	mg	mg	μg	mg	mg	mg	g	g
4月	1,493	55.5	37.5	621	6.3	747	0.87	0.85	101	19.6	8.60
5月	1,481	55.4	37.0	623	6.3	717	0.84	0.84	103	19.5	8.60
6月	1,492	56.3	37.8	635	6.2	792	0.91	0.88	100	19.9	8.60
7月	1,496	55.9	36.4	622	6.4	875	0.90	0.87	101	19.5	8.70
8月	1,503	55.5	38.4	600	5.9	858	0.91	0.83	99	19.0	8.60
9月	1,521	56.0	39.0	609	6.0	841	0.85	0.83	99	19.2	8.80
10月	1,512	56.1	39.0	607	5.9	935	0.86	0.85	94	18.9	8.60
11月	1,504	55.8	38.5	599	5.8	942	0.81	0.81	91	18.7	8.60
12月	1,504	56.7	38.5	616	5.8	944	0.85	0.81	99	18.7	8.70
1月	1,498	57.2	36.4	611	5.9	993	0.87	0.80	107	18.6	8.70
2月	1,510	57.1	37.6	622	6.0	1,106	0.94	0.85	107	19.0	8.60
3月	1,501	56.9	37.3	610	5.8	994	0.92	0.87	98	19.3	8.60
合計	18,015	674	453	7,375	72	10,744	10.53	10.1	1,199	230	104
平均	1,501	56.2	37.8	615	6.0	895	0.88	0.84	100	19.2	8.64
目標量	1,450	58.0	37.0	600	6.0	650	0.90	1.10	100	17.0	8g未満

平均

	熱量	蛋白質	脂肪	Ca	鉄	レチノール 当量	V. B1	V. B2	V. C	繊維総量	食塩
	Kcal	g	g	mg	mg	μg	mg	mg	mg	g	g
上半期	1,498	55.8	37.7	618	6.2	805	0.88	0.85	101	19.5	8.7
下半期	1,505	56.6	37.9	611	5.9	986	0.88	0.83	99	18.9	8.6

【行事状況】

月	行 事	内 容
4 月	開設記念日 お楽しみおやつ 風呂の日	お弁当（赤飯、天ぶらの盛り合わせ、他） 練り切り、枝桜、イチゴのクッキー 桃饅頭
5 月	令和元年 子供の日 四季の食 旬の食材	令和饅頭 柏餅風和菓子 母の日（メープルパウンドケーキ） グリーンピースご飯、空まめご飯
6 月	旬の食材 風呂の日 お楽しみおやつ	枝豆ご飯、梅しらすご飯 りんごケーキ ソフトクリーム屋さん
7 月	七夕 お楽しみおやつ 四季の食	七夕ちらし、他 朝顔市おやつ、練り切り（朝顔）、湯けむり饅頭 とうもろこしご飯、冷やし中華、土用の丑の日（ひつまぶし風）
8 月	東北夏祭り 四季の食 山の日	おやつ（福島：桃饅頭、山形：リンゴ焼き、秋田：竿灯リンゴケーキ） 精進揚げ、他 富士山ショコラクッキー
9 月	ご当地井 四季の食 お彼岸 敬老の日、秋祭り お楽しみおやつ	長野県 ソースかつ井 さつま芋ご飯 おやつ 軟らかおはぎ お祝い善（栗赤飯、天ぶら盛り合わせ、和菓子、他） ソフトクリーム屋さん
10 月	ご当地井 四季の食 和食の日 風呂の日	宮崎県 チキン南蛮、他 きのこご飯、他 さつま芋ご飯、他 白樺の並木
11 月	ご当地井 四季の食 マグロ解体ショー 風呂の日	北海道 ザンギご飯 鶏ごぼうご飯、他 お刺身ご膳、他 マロンケーキ
12 月	ご当地飯 クリスマス 風呂の日 もちつき 年越しそば	徳島県 阿波尾鶏のハンバーグ、他 ローストチキン、ケーキ、他 レモン饅頭 おやつ（軟らか福もちおしるこ） かき揚げそば、他

1月	お正月 お正月 七草 鏡開き 風呂の日	赤飯、おせち料理、雑煮風汁、他 ネギトロ丼、天ぷら、練り切り、他 七草がゆ おやつ（おしるこ） りんごケーキ
2月	節分 バレンタインデー 風呂の日 リクエスト食	五目ちらし、つみれ汁、他 チョコババロア チョコ饅頭 うな重、他
3月	ひな祭り お彼岸 四季の食 風呂の日	ちらし寿司、桜もち、他 おやつ（軟らかおはぎ） たけのご飯、他 もりりんご

令和元年度 在宅介護支援センター愛生苑 事業報告書

1. 令和元年度部門計画・取り組みの評価

部門方針「地域に信頼される強いチームづくり」

1) 取り組み課題：参加型の職場環境づくり

取り組み内容	評価
①毎月1ケースの事例検討会の実施	年間9事例の事例検討会を実施した。ケアマネジメント力向上に効果がみられるため、継続して計画的に実施する。
②個々のケースの進捗報告の実施、積極的な発信	毎月会議内で新規ケース、困難ケース等の共有のための報告を実施した。日常的な報告は各ケアマネジャーが適時行っているが、発信量にばらつきがある。
③新規、困難ケースの同行訪問の実施	管理者が同行訪問或いは単独で訪問を実施したケースが2件。新規ケースの契約時の同行訪問は実施できなかった。
④社内会議での積極的な意見発表、全員の意見の汲み上げ	毎週の課内会議を中心として意見交換を実施した。課内の課題について意見を汲み上げ、内容を次年度の取り組み課題とする。
⑤報告連絡相談を適時適切に行う習慣作り	報告連絡相談の体制が徐々に整ってきているがまだ不十分である。今後は何をどのようと言う具体的な方法も検討していく。
⑥スーパービジョンの実施	事例検討を用いたスーパービジョンを実施。適時課内で個別スーパービジョンを行える環境づくりを進めた。
⑦随時ミーティングの実施	年1, 2回の実施にとどまった。必要に応じて気軽に開催できる体制を整えることが必要。
⑧職員間のコミュニケーションの推進	ケースやケアプラン作成についての意見交換を中心とした課内のコミュニケーションが円滑に行われた。継続が必要。

2) 取り組み課題：事業所の強みを発揮する

評価：複数のケアマネジャーが活動していることは事業所の強みのひとつであり、法令解釈やケース対応についての情報や助言が受けられる環境下であると言える。そのような中で令和元年度に評価できる部分は、ケアマネジャー相互の働きかけによって医療連携の積極性が向上したことである。具体的には、入院時の3日以内の情報提供の増加、医療連携が欠かせない難病を抱える利用者やターミナルケースの積極的な受け入れ、ケアマネジャー側から医療機関に対する発信頻度の増加が挙げられる。しかし、情報発信と情報精査の質は改善の余地がある。経験値を積み上げ、チーム全体で認識の共有を図りながら、事業所の強みを積みあげていきたい。

2) 月別利用状況報告

① 月別要介護契約登録数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規契約	2	6	2	2	11	3	4	3	5	7	8	3	56
契約終了	7	3	2	2	3	3	7	4	2	6	0	3	42
月末登録	124	127	127	127	135	135	132	131	134	135	143	143	
請求実績数	115	121	122	123	132	130	126	129	126	122	130	127	1503

月平均の請求実績数は125件（1人当たり31.5件）。上半期に2名の人員交代があり、既存職員と新職員の担当バランスに配慮し新規を控えたが、下半期から順調に伸びた。年度末にターミナルケース3件。

①-1 新規契約相談経路内訳

紹介元	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
区分変更					1	1		1	1				4
地域包括		4	1	2		1	2	2	4	5	3	1	25
病院			1			1					1	1	4
家族直接	2	1			1		1			2	1	1	9
事業所		1											1
他居宅					9						3		12
自法人							1						1
合計	2	6	2	2	11	3	4	3	5	7	8	3	56

地域包括経路内訳：高津緑が丘8、阿蘇睦6、村上4、大和田2、八千代台1

新規数は前年度より年間13件増。他居宅のケアマネジャー退職に伴う引継ぎ依頼が全体の20%を占めた。

地域包括からの依頼数はほぼ横ばい。

①-2 契約終了事由内訳

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
区分変更						2	1						3
死亡	2	1	2		1		5	3		3		1	18
長期入院		1			1				1				3
特養入所						1	1			1			3
老健入所	2							1		1		2	6
グループホーム入所					1				1				2
民間施設入所	2	1		1						1			5
転居													0
居宅変更	1												1
保険利用中止				1									1
合計	7	3	2	2	3	3	7	4	2	6	0	3	42

利用終了数は前年より10名減少。前年度と比較して施設系の入所割合は横ばい。

①-3 要介護状態区分別内訳(実績数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	33	33	33	32	39	38	38	38	38	39	38	40	439
要介護2	36	39	38	37	38	37	37	38	40	38	42	41	461
要介護3	28	29	28	32	33	30	30	28	28	26	26	24	342
要介護4	12	13	13	14	15	14	13	11	11	12	11	11	150
要介護5	9	8	9	8	9	10	10	9	10	10	11	11	114
合計	118	122	121	123	134	129	128	124	127	125	128	127	1506

前年度比の全体割合：要介護1、2の軽度者 63.6%⇒59.8%、3以上の中重度者 36.3%⇒40.2%。

② 認定調査実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
八千代市	2	2	1	1	1	5	6	1	8	2	2	3	34
他市	1												1
合計	3	2	1	1	1	5	6	1	8	2	2	3	35

八千代市の認定調査実施が担当利用者可に拡大されたため、業務委託による実施が急増した。

③-1 介護予防支援一部委託業務状況(実績のみ)

地域包括	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大和田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高津緑が丘	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	53
八千代台	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
村上	4	3	3	4	4	4	3	3	4	3	2	2	39
阿蘇睦	3	3	3	4	4	3	3	3	2	2	2	2	34
市外	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
合計	13	12	12	14	13	11	10	10	10	9	8	8	130

③-1 介護予防ケアマネジメント一部業務委託状況(実績のみ)

地域包括	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大和田	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	4
高津緑が丘	2	2	2	1	1	0	1	1	1	1	1	1	14
八千代台	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
村上	2	2	2	1	1	1	1	1	0	0	1	0	12
阿蘇睦	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
合計	6	6	6	4	4	3	4	5	4	3	5	4	54

④-1 研修参加状況(社外研修)

研修内容	主催	実施日	参加者
地域ケア会議	高津地域包括	5/14	1
事例検討会	他居宅合同（美香苑、コープみらい、あおぞらの里）	5/18	4
圏域ケアマネジャー交流会	阿蘇睦地域包括	6/11	2
第1回総会研修会	やちよケアマネネットワーク	6/20	4
コーチングコミュニケーション	千葉県介護支援専門員協議会	6/22	2
グループワーク「精神疾患を抱える家族との関わり方」	八千代市介護サービス事業者協議会	7/12	1
第1回ケアマネジメント研修「介護保険と介護支援専門員の方向性について（結城先生講義）」	八千代市地域包括支援センター	8/23	4
やちよあキックオフ交流会	八千代市医師会	8/23	2
ケアマネジャースキルアップ研修	千葉県社会福祉協議会	9/25	1
八千代市在宅医療介護連携センター研修「八千代市で育む臨床倫理」	八千代市医師会	10/16	1
第2回ケアマネジメント研修「他法について」	やちよケアマネネットワーク	11/19	4
ケアマネジメントと安全配慮義務	千葉県介護支援専門員協議会	12/1	2
第2回ケアマネジメント研修「居宅介護支援事業所におけるBCP」	八千代市地域包括支援センター	1/16	3
介護認定調査員現任研修	千葉県	2/18	2

*3月以降に参加予定をしていた研修について、コロナ感染拡大予防のために開催中止となった

④-2 研修参加状況(社内研修)

- ・週1回定例会議(30分)医療及び福祉情報共有・担当ケースの共有と意見交換
- ・月1回定例会議、事例を用いたスーパービジョン実践(1ケース90分)

⑤地域活動

- ・やちよケアマネネットワーク運営に参加(研修主催、市場調査、資料作成等)

令和元年度 ケアハウスガーデンライフ八千代の事業報告

1. 職員数（令和2年3月31日現在）

職種	人数	常勤/非常勤
施設長	1名	常勤1名（兼務）
生活相談員	1名	常勤1名
寮母（介護職員）	4名	常勤2名/非常勤2名

2. 入居者介護認定状況（令和2年3月31日現在）

・定員 15名 入居者数 15名（男性6名 女性9名）

介護認定	男性	女性	合計
未申請（自立）	1名	2名	3名
要支援1	1名	2名	3名
要支援2	1名	1名	2名
要介護1	3名	0名	3名
要介護2	0名	4名	4名
要介護3	0名	0名	0名
要介護4	0名	0名	0名
要介護5	0名	0名	0名
合計	6名	9名	15名

3. サービス内容（令和2年3月31日現在）

①月別送迎支援状況（延べ人数）

上半期		下半期	
4月	19名	10月	13名
5月	15名	11月	11名
6月	19名	12月	17名
7月	18名	1月	18名
8月	20名	2月	14名
9月	10名	3月	10名
小計	101名	小計	83名
		年間合計	184名

②受診付き添い介助

自立	6名
付き添い介助	9名

④クラブ活動参加状況

内容	担当	実施回数	平均参加者数
詩吟	ボランティア1名	月1回	2.0名
リズム体操	職員1名	毎週1回	5.1名
音読	職員1名	毎週1回	1.9名
工作	職員1名	毎月1回	5.1名
フラワーアレンジメント	職員1名	毎月1回	5.1名
脳若ステーション	職員1名	月2回	4.0名

⑤行事・余暇活動状況

月	活動内容	参加者数
4月	【外食】・とんでん	6名
	【外出】・お花見ドライブ	8名
5月	【外食】・藤乃	9名
	【外出】・こいのぼり、郷土博物館見学	7名
6月	【外食】・ココス	6名
	【外出】・京成バラ園	6名
7月	【外食】・大とね	7名
	・七夕まつり	8名
8月	【外食】・一幸	5名
	・梨園へ梨の買い物外出	3名
	・東葉サマーコンサート	1名
9月	【外食】・ホテルグリーンタワー幕張	7名
	・秋祭り（敬老会）	15名
10月	【外食】・焼肉むさし	6名
	【外出】・成田山新勝寺	5名
	・秋の運動会	12名

11月	【外食】・サイゼリア	10名
	【外出】・東京スカイツリー、浅草、帝釈天	7名
12月	【外食】・はま寿司	6名
	・クリスマス会	14名
	・餅つき	4名
1月	【外食】・一幸	5名
	【外出】・初詣（飯綱神社）	6名
	・新年会	13名
2月	・豆まき	7名
3月	・お花見弁当	14名

4. 苦情受付報告

- ・ベランダの室外機より水が出て「床が濡れている事がある」との指摘があり、業者に依頼しドレンホースを取り付けホースから排水できるようにした。
- ・その他は大きな苦情はありませんでした。

5. 地域交流・慰問

団体名	日付	参加人数	内容
ボランティア団体	8月	1名	サマーコンサート
八千代相撲甚句協会	12月	4名	餅つき・相撲甚句

6. 入居者状況（令和2年3月31日現在）

①出身地

出身地	男性	女性	計
八千代市	6名	7名	13名
茂原市	0名	1名	1名
渋谷区	0名	1名	1名
計	6名	9名	15名

②入居前状況

家族と同居	5名
1人住まい（夫婦のみ）	10名

③月別入退所状況（令和元年度）

	入所	退所	退所の理由				月初日人数
			死亡	入院	介護施設	その他	
4月							15名
5月	1名	1名		1名			15名
6月							15名
7月							15名
8月							15名
9月							15名
10月							15名
11月							15名
12月							15名
1月							15名
2月							15名
3月							15名
計	1名	1名	0名	1名	0名	0名	—

④年齢構成状況

年齢区分	男性	女性	合計
60歳未満	0名	0名	0名
60～64	0名	0名	0名
65～69	0名	0名	0名
70～74	0名	0名	0名
75～80	1名	0名	1名
81～84	1名	1名	2名
85～90	3名	5名	8名
90歳以上	1名	3名	4名
合計	6名	9名	15名

- ・最高年齢 男性 92歳 女性 97歳
- ・最低年齢 男性 80歳 女性 83歳
- ・平均年齢 男性 85.8歳 女性 88.3歳 総合平均年齢 87.3歳

⑤ADL等の状況

在宅サービス利用者	訪問介護	8名
	通所介護	5名
	訪問歯科	3名
移動（一部重複）	自立	7名
	杖使用	3名
	シルバーカー	5名
入浴	自立	7名
	一部介助（訪問・通所介護）	8名
着脱衣	自立	15名
	一部介助	0名
食事	ご飯と常食にて自立	13名
	ご飯ときざみにて自立	1名
	お粥ときざみにて自立	1名
洗面	自立	15名
金銭管理	自立	7名
	一部介助（銀行関係）	4名
	家族管理	4名
居室清掃	自立	9名
	介助（ヘルパー利用等）	6名
洗濯	自立	11名
	介助（ヘルパー利用等）	4名
買い物	自立	6名
	一部介助（家族、職員付き添い）	6名
	不可	3名
通院（一部重複）	自立	5名
	送迎介助（職員）	1名
	送迎・付き添い介助（職員）	9名
服薬管理	自立	5名
	一部介助	10名

令和元年度 愛生苑デイサービスかがやき 事業報告書

活動・外出報告

4月	施設内活動	手芸・工作・習字・書き方・壁面・絵手紙・折り紙・民謡・音楽・尺八・カラオケ・脳トレ・おとなの学校
	行事企画	お茶会
	外出行事	お花見外出・
5月	施設内活動	手芸・工作・民謡・書き方・壁面・絵手紙・習字・ゲーム・音楽・尺八・折り紙・体操・脳トレ・おとなの学校
	行事企画	紙芝居
	外出行事	鯉のぼり外出
6月	施設内活動	手芸・工作・習字・書き方・壁面・絵手紙・ゲーム・民謡・音楽・手話・脳トレ体操・折り紙・おとなの学校
	行事企画	お茶会・腹話術
	外出行事	紫陽花外出
7月	施設内活動	手芸・工作・民謡・書き方・壁面・絵手紙・習字・ゲーム・音楽・尺八・折り紙・カラオケ・おとなの学校
	行事企画	お茶会
	外出行事	無し
8月	施設内活動	手芸・工作・習字・書き方・壁面・ゲーム・民謡・音楽・脳トレ・カラオケ・折り紙・おとなの学校
	外出行事	梨狩り外出・絵手紙
9月	施設内活動	手芸・工作・習字・書き方・壁面・ゲーム・民謡・音楽・尺八・折り紙・おとなの学校・脳若ステーション
	外出行事	梨狩り外出
10月	施設内活動	手芸・工作・習字・書き方・壁面・脳トレ・民謡・音楽・折り紙・ゲーム・音楽・おとなの学校・脳若ステーション
	行事企画	お茶会・阿波踊り・紙芝居
	外出行事	無し
11月	施設内活動	手芸・工作・習字・書き方・壁面・ゲーム・民謡・音楽・脳トレ・カラオケ・折り紙・おとなの学校・脳若ステーション・マジック
	行事企画	かがやき祭り
	外出行事	買い物外出

12月	施設内活動	手芸・工作・習字・書き方・壁面・ゲーム・音楽・尺八・折り紙・カラオケ・脳トレ・おとなの学校・脳若ステーション・リトミック
	行事企画	クリスマス会・餅つき・お茶会
1月	施設内活動	手芸・工作・習字・書き方・壁面・ゲーム・民謡・音楽・脳トレ・カラオケ・折り紙・音楽体操・おとなの学校・脳若ステーション
	行事企画	お茶会・紙芝居
	外出行事	初詣
2月	施設内活動	手芸・工作・習字・書き方・壁面・脳トレ・民謡・音楽・折り紙・体操・尺八・おとなの学校・脳若ステーション・リトミック
	行事企画	豆まき
	外出行事	無し
3月	施設内活動	手芸・工作・習字・書き方・壁面・ゲーム・民謡・音楽・脳トレ・カラオケ・尺八・おとなの学校・脳若ステーション
	行事企画	無し
	外出行事	無し

年間会議

4月	かがやき会議	10月	かがやき会議
5月	かがやき会議	11月	かがやき会議
6月	かがやき会議	12月	かがやき会議
7月	かがやき会議	1月	かがやき会議
8月	かがやき会議	2月	かがやき会議
9月	かがやき会議	3月	かがやき会議

委員会活動・勉強会

6月	感染症委員会	食中毒予防について
11月	感染症委員会	ノロウイルス・インフルエンザの予防と消毒方法を確認

消防避難訓練

6月	令和1年6月27日(木) 14時～14時30分 職員8名・ご利用者名合20計28名で行った。 避難訓練(調理場から出火の想定で、ご利用者の避難誘導を行った。) 通報訓練(119番通報) 消火訓練(水消火器を使い初期消火訓練を行った。)
11月	令和1年11月20日(水) 14時～14時30分 職員9名・ご利用者19名合計28名で行った。 避難訓練(調理場から出火の想定で、ご利用者の避難誘導を行った。) 通報訓練(119番通報) 消火訓練(水消火器を使い初期消火訓練を行った。)

実人数・延べ人数実績

月	実人数	延人数	月	実人数	延人数
4月	59名	482	10月	56名	462
5月	58名	528	11月	56名	468
6月	55名	481	12月	56名	460
7月	51名	486	1月	57名	403
8月	51名	470	2月	57名	438
9月	55名	463	3月	57名	448

2019年度延人数合計 5,589名

総評

- 活動については、新しくリトミックとマジックというボランティア活動を始めることができた。その一方で、身体を動かす活動はマンネリ化してしまった。3月からは新型コロナウイルス感染予防のため、ボランティアの受け入れを全面的に中止した。
- 感染症委員会を行い食中毒予防のために、基本的な手の洗い方から消毒方法まで勉強した。冬にはノロウイルスとインフルエンザについて勉強を行った。新型コロナウイルス予防にも役だった。
- 消防訓練は、身体が不自由な方の介助に時間がかかり、避難が遅れてしまう事があった。

令和元年度 グループホームなごみの事業報告

令和元年目標

地域に開かれた施設作りで、お客様・職員の喜びを作る
～計画的な取り組みで、最後までやり遂げる～

1. 地域との連携

新木戸保育園と AIAI 保育園との交流を深めることが出来た為、お互いの施設に行き、レク活動を行うことが出来た。今までは、RUN 伴や地域清掃などを行ってきたが、施設との交流などが無かったので、とても良かった。

地域の自治会で、防災訓練を行っており、ご利用者と一緒に災害時の炊き出しなどに参加でき、炊き出しの方法などを学んできた。また、年3回ほど地域清掃で、草むしりとゴミ拾いをご利用者と一緒に行うこともでき、地域の方と話しをすることが出来た。

2. 認知症サポート養成講座

八千代市役所からの依頼で、養成講座のフォローアップ研修を行うことが出来た。なごみ周辺に住まわれている方々が、研修に参加されていた為、施設での生活やどのような方が住んでいるのか、とても興味を持って質問などをされていました。また、近隣の方とお話する機会もなかった為、とても良い刺激を受けたと言われた。今後も、市役所からの依頼などが来た時には、率先して受けていきたい。

3. ご利用者家族との関係

家族会を年2回開催することが出来、秋の家族会では、食レクや RUN 伴等を行った内容を、写真や動画などを作成して、ご家族にも解りやすく説明も出来た。また、ご家族の方からも、活動内容など言葉だけでなく、写真や動画などで、説明をしてもらえてとても良かったと評価を頂いた。今後も、行事活動を行った際には、写真や動画などに記録を残して、ご家族の方に観てもらえるようにしたい。

4. 日常生活におけるレク活動と外出活動

希望を叶えるレクを行い、ご利用者の方が、どこへ行きたいかや好みの食べ物などを伺って希望に添えるように行った。外出レクは、ディズニーランドや浅草寺や居酒屋などに外出が出来、ご家族の方にも、一緒に来ていただいて楽しむことが出来た。また、ご利用者の若い時の話などを聴くこともできたので、今後のケアなどの参考になりましたので、とても良い機会であったと思う。

また、食レク活動については、ご利用者の方に好きな食べ物などを伺い、ご利用者と一緒にお店で買物をした後、皆さんと一緒に調理を行って食事をする事が出来、とても満足できたと言われたので、引き続き食レク活動は、行っていきたいと思う。

5. 各委員会の活動報告

地域交流委員会

新木戸保育園や AIAI 保育園の方と行事レクを通して、交流を深めることが出来た。今後も、互いに交流を深めていきたい。

アニマルセラピーで、多くの動物を呼ぶことが出来た為、ご利用者の方々が、とても喜んで頂くことができた。

身体拘束委員会

職員数名で、身体拘束の研修に行くことも出来、新たな見方や考え方などを皆で共有できたので良かった。また、虐待対策ビデオを通して、今行っているサービスや声掛けなどが、出来ているのか一人ずつ振り返りを行いながら学習をすることが出来た。

感染症予防委員会

感染時期が来る前に、委員会から注意発起を行うことが出来た為、インフルエンザやノロウイルスなどを発症される方が、出なくて良かった。次年度は、委員会のメンバーも変わるのので、引き継ぎをしっかりと行ってもらおう。

防災委員会

年 3 回の防災訓練を行い、消防立ち合い時に避難誘導や初期消火のやり方などの指導を受けながら訓練を行うことが出来た。また、非常用備蓄品についても期限などの確認を行った。

6. 組織作り

一昨年から、委員会活動を行ってきましたが、初めてのこともあり活動をする事が出来ていませんでした。今年度は、少しずつですが委員会毎に活動をする事が出来たので、各委員会の委員長を中心に活動を進めていきたい。

また、3 階のユニットリーダーを決めることが出来なかった為、職員には、不安な面もあったと思うが、令和 2 年度からは、ユニットリーダーを作ることが出来たので、今後は、活性化できるように連携を取りながら行っていきたい。

7. 令和元年振り返り

売り上げについては、開設当初から入居されていた方が、他施設や長期入院などをする方

が増え、9名ほど除籍となりましたが、新規利用者の待機者も多かった為、スムーズに入居手続きなども出来たので、空室日などを少なく抑えることが出来た。

地域での活動を、増やすことが出来たので今後も、継続して行えるように地域交流委員会を通して、施設同士の交流を深めていきたい。

8. 利用者数について

月	定員(延人数)	利用延べ人数	利用率
4月	540人	521人	96.5%
5月	558人	538人	96.4%
6月	540人	529人	98.0%
7月	558人	546人	97.8%
8月	558人	542人	97.1%
9月	540人	496人	91.9%
10月	558人	501人	89.8%
11月	540人	480人	88.9%
12月	558人	514人	92.1%
1月	558人	553人	99.1%
2月	522人	522人	100%
3月	558人	540人	96.8%
合計	6,588人	6,282人	95.4%

令和元年度活動実績表

	なごみ全体	地域交流	希望を叶えるレク	クッキング2階	クッキング3階
4月	お花見ドライブ				
5月	鯉のぼりドライブ 京成バラ園外出・母の日レク	新木戸保育園交流会(子供の日)		アップルロール ケーキ	
6月	父の日レク		焼肉(2階)		梅ジュース
7月		アニマルセラピー			しゃぶしゃぶ
8月	夏祭り・東葉サマーコンサート	八幡神社盆踊り		流しそうめん	
9月	敬老会・舞踊発表会	新木戸保育園交流会(敬老の日)・動物専門学校文化祭		パンケーキ	
11月		AIAI 保育園交流会ハロウィン・新木戸保育園運動会見学	ディズニーランド・お寿司(3階)・フラダンス(2階)	デザートバイキング	たこ焼き
11月	紅葉ドライブ	RUN 伴	図書館(2階)		
12月	クリスマス会 紅白カラオケ・餅つき		焼き鳥外出(3階)	焼き芋	餃子春巻き
1月	初詣		すいとんお好み焼き・浅草外出(3階)	揚げ餅・山芋ボール	
2月	節分		すき焼き(2階)		チョコバナナクレープ
3月					かき揚げうどん

※1月下旬より、コロナの影響により外出行事は、自粛しております。

令和元年度 小規模多機能居宅介護なごみの事業報告

1. 事業所名（サービス名）

小規模多機能居宅介護なごみ（小規模多機能型居宅介護）

2. 職員数（令和2年3月31日時点）

管理者 常勤職員 1名
計画作成担当者 常勤職員 1名
介護職員 常勤職員 7名 非常勤職員 5名
看護師 非常勤職員 2名
運転手 非常勤職員 2名

3. 年間利用実績

サービス別・月別延べ利用者数

	通い	宿泊	訪問	合計
4月	284名	48名	245名	577名
5月	297名	67名	256名	620名
6月	261名	55名	234名	550名
7月	304名	43名	247名	594名
8月	338名	77名	233名	648名
9月	334名	70名	249名	653名
10月	331名	77名	235名	643名
11月	340名	81名	220名	641名
12月	357名	78名	230名	665名
1月	366名	96名	228名	690名
2月	355名	84名	231名	670名
3月	370名	68名	274名	712名
合計	3,937名	844名	2,882名	7,863名
1日平均	10.8名	2.3名	7.9名	21.5名

要介護度別登録者数

	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
4月	1名	1名	5名	5名	1名	1名	1名	15名
5月	1名	1名	6名	4名	1名	1名	1名	15名
6月	1名	1名	6名	5名	0	1名	1名	15名
7月	1名	1名	7名	6名	1名	3名	0	19名
8月	1名	1名	6名	6名	3名	3名	0	20名
9月	1名	0	9名	7名	3名	3名	0	23名
10月	1名	0	10名	8名	3名	3名	1名	26名
11月	1名	0	10名	6名	3名	3名	1名	24名
12月	1名	0	8名	7名	2名	3名	1名	22名
1月	1名	0	9名	10名	2名	2名	1名	25名
2月	1名	1名	8名	10名	2名	2名	1名	25名
3月	0	1名	10名	9名	3名	1名	1名	25名

4. 会議実施内容

- 4月25日 緊急時対応について、役割・委員会決め、カンファレンス
- 5月30日 訪問時の緊急対応の振り返り⇒ケース訓練、サービス提供体制の見直し
- 6月19日 夏祭りについて、カンファレンス
- 7月18日 事例発表会について、夏祭りについて、カンファレンス
- 9月9日 活動内容の見直し、職員体制、カンファレンス
- 10月8日 RUN伴・クリスマス会について、会議日程について、カンファレンス
- 11月12日 クリスマス会について、時間外手当の考え方、カンファレンス
- 12月10日 自己評価、カンファレンス
- 1月14日 記録の内容、言葉遣いについて、研修確保について、カンファレンス
- 2月11日 2年度の役割決め、レク予算について、カンファレンス
- 3月 新型コロナウイルス感染拡大のため中止

5. 実習生受け入れ

令和元年11月9日 ～ 11月27日

大原医療秘書福祉専門学校より第一段階2名受け入れ

実習日数 12日間ずつ（グループホームと合計）

《実習内容》

コミュニケーション、入浴・排泄介助、口腔ケア、レクリエーション実践など

6. 運営推進会議

構成員～民生児童委員、高津緑が丘地域包括支援センター、他施設管理者
八千代市介護保険相談員、家族代表、愛生会職員

《開催状況》

- | | | |
|-----|---------|------------------------|
| 第1回 | 5月16日 | 活動内容報告、クッキングレク試食 |
| 第2回 | 7月18日 | 活動内容報告、移動パン屋参加 |
| 第3回 | 9月19日 | 活動内容報告、RUN伴の関わり方 |
| 第4回 | 11月21日 | 活動内容報告、近隣小中学校との交流のポイント |
| 第5回 | 1月16日 | 活動内容報告、自己評価 |
| 第6回 | 3月19日予定 | ※新型コロナウイルス感染拡大のため中止 |

7. レク活動実施内容

《定例》

ボランティア活動⇒音楽療法、民謡、書道、ハーモニカ演奏、折り紙、
職員活動⇒ボーリング、卓球、工作、ドライブ、散歩、クッキング
※ハーモニカ演奏は今年度より新規開始

《地域交流》

- ・保育園交流（こどもの日、敬老の日、ハロウィン）
- ・RUN伴
- ・アニマルセラピー
- ・町内会清掃

《年間行事》

- ・夏祭り、クリスマス会、敬老会
- ・花見

令和元年度 八千代市村上地域包括視線センターの事業報告

1. 総合相談業務

相談件数・内訳

区分	項目	新規受付件数	対応延べ件数	
相談対応方法	電話	338	3430	
	来所	233	567	
	訪問	9	583	
	その他(FAX・メール)	1	43	
	合計	581	4623	
相談内容	権利擁護	消費者被害に関する相談	5	10
		成年後見制度に関する相談	6	195
		日常生活自立支援事業に関する相談	0	5
	介護	介護に関する相談	132	684
		介護保険制度に関する相談	279	930
		施設入所に関する相談	22	227
		介護離職に関する相談	9	46
		ダブルケア(介護+子育て)に関する相談	6	4
		福祉サービスに関する相談	37	163
		ケアマネ支援	ケースに関する相談	21
	地域資源に関する相談	1	13	
	経済的相談	13	379	
	介護予防事業に関する相談	8	67	
	医療・健康に関する相談	87	856	
	認知症に関する相談	60	466	
	書類説明・管理に関する相談	7	96	
	安否・状況確認に関する相談	43	176	
	地域生活に関する相談	44	160	
	その他	69	608	
	小計	849	5899	
相談者	本人	163	1325	
	家族	215	1018	
	成年後見人	1	20	
	民生委員	16	47	
	近隣住民・知人	6	35	
	商店・民間サービス業者・ボランティア(介護保険外)	19	196	
	住宅の管理者・大家・管理会社	6	87	
	介護支援専門員	38	924	
	介護保険サービス事業者	3	202	
	医療関係者	43	417	
	行政機関	25	261	
	警察	33	64	
	消防	1	0	
	その他	12	27	
	合計	581	4623	

※受付件数は31年度での新規受付の実数。

※継続延べ件数は当センターからの連絡等も1件と計上。

2. 権利擁護業務

① 高齢者虐待防止・権利擁護に対する取り組み

月日	実施主体	事項	目的			
			包括PR	虐待防止	認知症サポーター	他機関連携
平成31年4月～ 令和2年3月	村上地区民生児童委員連絡協議会	定例会(9回)	○	○		○
平成31年4月～ 令和2年3月	村上東地区民生児童委員連絡協議会	定例会(9回)	○	○		○
平成31年4月～ 令和2年3月	村上支会	定例会(7回)	○	○		○
平成31年4月～ 令和2年3月	上高野支会	定例会(9回)	○	○		○
4月11日	村上地区民生児童委員連絡協議会	「高齢者虐待について」の講演	○	○		○
6月28日	村上地域包括支援センター	高齢者虐待防止パンフレットの設置(村上公民館)	○	○		○
7月17日	村上地域包括支援センター	高齢者虐待防止パンフレットの設置(イトーヨーカ堂)	○	○		○
7月17日	村上地域包括支援センター	高齢者虐待防止パンフレットの設置(ヨークマート八千代村上店)	○	○		○
7月17日	村上地域包括支援センター	高齢者虐待防止パンフレットの設置(メガ・ドンキーホーテ)	○	○		○
7月17日	村上地域包括支援センター	高齢者虐待防止パンフレットの設置(八千代中央図書館)	○	○		○
7月18日	村上地域包括支援センター	高齢者虐待防止パンフレットの設置(ふれあいプラザ)	○	○		○
7月24日	八千代市地域包括支援センター	認知症サポーター養成講座(小学生対象)	○	○	○	
8月22日	八千代市地域包括支援センター	認知症サポーター養成講座	○	○	○	
9月27日	村上支会	世代間交流事業	○	○		
10月4日	みずほ銀行	認知症サポーター養成講座(みずほ銀行)	○	○	○	
10月27日	上高野原支会	世代間交流会	○	○		○
2月13日	村上東地区民生委員・児童委員連絡協議会	地域包括支援センターの説明	○	○		○

② 高齢者虐待防止法に基づく新規通報数・対応数

高齢者虐待対応	新規通報件数	対応延べ件数
	8	314
	上記のうち前年度以前通報ケースの対応件数	112

3. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ①地域支援ネットワークの構築・強化（※生活支援体制整備事業の活動なども含む）

月日	実施主体	事項	目的（該当の項目に○を付けてください）							参加人数・効果
			包括PR	直待防	認知症サ	高齢者関	地域ケア	会議その他（内容記入）		
平成31年4 和2年3月	村上地区民生児童 協議会	定例会（9回）	○	○		○				民生児童委員との顔の見える関係作 発掘、継続支援についても多大なる 地域課題の抽出にもつながっている。
平成31年4 和2年3月	村上東地区民生児童 協議会	定例会（9回）	○	○		○				民生児童委員との顔の見える関係作 発掘、継続支援についても多大なる 地域課題の抽出にもつながっている。
平成31年4 和2年3月	村上支会	定例会（7回）	○	○		○				福祉委員を通し、地域住民に対し社 行えている。顔の見える関係も出来、 ケース相談や地域課題の抽出にもつ
平成31年4 和2年3月	上高野支会	定例会（9回）	○	○		○				福祉委員を通し、地域住民に対し社 行えている。顔の見える関係も出来、 ケース相談や地域課題の抽出にもつ
5月30日 10月31日	グループホーム美 通	運営推進会議の出席				○			施設の健全な運営、 で充実した生活の実 現	グループホームの現状、活動内容、 にて意見交換することにより、入居 繋がると期待できる。
5月23日 7月16日 9月19日 11月21日 1月16日	小規模多機能ホ アゼリアガーデン	運営推進会議の出席				○			事業所の健全な運営 実した生活の実現。	事業所の現状、年間計画や活動内容 会議にて意見交換することにより、利 に繋がると期待できる。
5月13日 7月8日 9月9日 11月11日 1月13日	特別養護老人ホ むらかみの郷	運営推進会議の出席				○			施設・の健全な運営、 適で充実した生活の 実現	施設の現状、活動内容、取り組みを 交換することにより、入居者の生活の 待できる。
4月1日	ふれあいサロンむ らかみ	ふれあいサロンむ らかみ				○				参加者14名。秀明大学、URとの協 について調査。転倒予防、栄養、骨 することを確認。
4月4日	年金村上サロン	元気体操グルー 介護予防サロン	○			○				参加者18名。秀明大学、URとの協 について調査。はっきりした要望はな つては希望あり。
4月11日	村上地区民生児童 協議会	「高齢者虐待につ 演	○	○		○				参加者22名。民生委員対象に、高齢 発見やその後の連携などについて知
5月7日	コスモス	元気体操グルー ブ	○			○				参加者20名。会の内容について見 確認し、案内できるように備える。
5月8日	オパールの会	元気体操グルー ブ				○			地域資源マップへの の許可を得る。	地域資源マップへの掲載の許可をい 認し、案内できるように備える。
5月8日	村上中央支会	モーニングサロン				○			地域資源マップへの の許可を得る。	地域資源マップへの掲載の許可をい 情報提供が行えるようになる。
5月10日	自彊術	自彊術				○			地域資源マップへの の許可を得る。	地域資源マップへの掲載の許可をい 情報提供が行えるようになる。
5月13日	上高野パンダ公園	元気体操グルー ブ				○			地域資源マップへの の許可を得る。	地域資源マップへの掲載の許可をい 情報提供が行えるようになる。

5月18日	上高野原支会	地域懇談会	○			○	自治会など地域団体との関係作り。 地域連携体制の構築。	自治会など地域団体に対し、広くセンター機能の周知が行えた。地域団体を感じている課題や、地域での災害に対する取り組みも把握できた。
5月15日	白ゆり自治会	元気体操グループ	○			○	地域資源マップへの掲載についての許可を得る。	参加者11名。会の内容について見学、体験。案内できるように備える。地域資源マップへの掲載の許可をいただく。地域住民へ広く情報提供が行えるようになる。
6月21日	社会福祉協議会	村上北小学校福祉教育	○			○		車椅子体験、アイマスク体験を通し、子ども達の福祉教育の補助を行う。小学生の高齢者に対する理解が深まったと感じられた。
6月28日	村上地域包括支援センター	高齢者虐待防止パンフレットの設置(村上公民館)	○	○		○	包括周知を行い、高齢者虐待防止パンフレットの設置と定期的補充。	周知を行い、定期的な補充を通じて顔の見える関係作りを行った。
7月4日	年金村上サロン	元気体操グループ 介護予防サロン				○	担い手養成講座への参加案内	担い手養成講座への参加案内を通し、地域の支え合いについての啓発が行えた。
7月9日	下市場げんき体操グループ	元気体操グループ				○	担い手養成講座への参加案内	担い手養成講座への参加案内を通し、地域の支え合いについての啓発が行えた。
7月17日	村上地域包括支援センター	高齢者虐待防止パンフレットの設置(イーヨーカ堂)	○	○		○	包括周知を行い、高齢者虐待防止パンフレットの設置と定期的補充。	周知を行い、定期的な補充を通じて顔の見える関係作りを行った。以降、残数がいと連絡を頂くこともあり、虐待防止の周知に繋がる効果を感じられた。
7月17日	村上地域包括支援センター	高齢者虐待防止パンフレットの設置(ヨークマート八千代村上店)	○	○		○	包括周知を行い、高齢者虐待防止パンフレットの設置と定期的補充。	周知を行い、定期的な補充を通じて顔の見える関係作りを行った。虐待防止の周知に繋がる効果を感じられた。
7月17日	村上地域包括支援センター	高齢者虐待防止パンフレットの設置(メガドンキーホーテ)	○	○		○	包括周知を行い、高齢者虐待防止パンフレットの設置と定期的補充。	周知を行い、定期的な補充を通じて顔の見える関係作りを行った。以降、残数がいと連絡を頂くこともあり、虐待防止の周知に繋がる効果を感じられた。
7月17日	村上地域包括支援センター	高齢者虐待防止パンフレットの設置(八千代中央図書館)	○	○		○	包括周知を行い、高齢者虐待防止パンフレットの設置と定期的補充。	周知を行い、定期的な補充を通じて顔の見える関係作りを行った。虐待防止の周知に繋がる効果を感じられた。
7月18日	村上地域包括支援センター	高齢者虐待防止パンフレットの設置(ふれあいプラザ)	○	○		○	包括周知を行い、高齢者虐待防止パンフレットの設置と定期的補充。	周知を行い、定期的な補充を通じて顔の見える関係作りを行った。虐待防止の周知に繋がる効果を感じられた。
7月24日	八千代市 地域包括支援センター	認知症サポーター養成講座 (小学生対象)	○	○		○	村上公民館にて、小学生を対象にした認知症サポーター養成講座を開催。	認知症高齢者への対応について、参加者から「親切にしたい」「勉強になった」等の声が上がると、参加者の認知症に対する理解が深まったと実感した。
7月24日、31日 8月3日、7日	村上地域包括支援センター	「居場所づくり担い手養成講座」開催	○			○	生活支援体制整備事業にて、担い手養成講座開催	参加者18名。団体内ポスター掲示とサロン、体操グループにて案内。最終日は第1層SCにグループワークをお願いし、3つのグループがサロン立ち上げに動き出すことができた。
7月27日	村上団地商店街振興会	村上団地夏祭り	○			○	暑中見舞いはがきのコーナーを設置。	児童に対し、祖父母との交流の促進を目的として実施。日頃、アプローチが難しい若い世代へ向けてセンターの周知が行えた。
8月1日	社会福祉協議会	ボランティアスクール (サマースクール)	○			○		参加者8名。小中学生対象に社協、むらかみの郷と協働で、高齢になることへの理解、車椅子体験などのスクールを開催。将来の担い手になれる1歩になったと感じる。
8月22日	八千代市 地域包括支援センター	認知症サポーター養成講座	○	○		○	ふれあいプラザにて、小学生を対象にした認知症サポーター養成講座を開催。	参加者から、「自分の勉強になった」「参加して良かった」等の声が上がると、参加者の認知症に対する理解が深まったと実感した。
8月23日	八千代市 地域包括支援センター	ケアマネジメント研修会	○			○	介護保険制度、介護支援専門員についての講演、訪問介護との連携について、グループワークを実施。	アンケートの結果から、研修会がケアマネジメントの向上に繋がることが確認できた。
8月25日	村上支会	地域懇談会	○			○		福祉委員はもちろん、自治会長へ地域包括支援センターの役割などについて周知が行えた。

8月29日	村上地域包括支援センター	村上圏域地域ケア会議	0				0	0	前回事例検討報告、事例検討、地域課題についての検討を実施。	圏域内の関係者が多く集まり、事例を検討することにより、個別事例の支援強化、地域課題の発掘に繋がった。多職種連携強化にも繋がっている。
9月8日	八千代市中央図書館	「地域包括ケアとは」講座開催	0				0			参加者12名。高齢になっても住み慣れた地域で生活していくことが出来るよう、在宅での医療、介護について説明行う。在宅医療や在宅介護の知識の啓発が行えた。
9月18日	定期巡回・随時対応型訪問介護看護むらかみの郷	運営推進会議の出席					0		事業所の健全な運営、利用者の充実した生活の実現。	事業所の現状を把握した。会議にて意見交換することにより、利用者の生活の質の向上に繋がると期待できる。
9月17日	下市場げんき体操グループ	下市場コミュニティーサロン(サロン)					0		担い手養成講座からできたサロンへの支援	19名。元気体操グループの方がサロンを開催。今後どのように運営するか話し合う。市の介護予防サロンについて説明するなど、運営補助を行う。
9月27日	村上支会	世代間交流事業	0	0					地域包括の広報、やちよ元気体操の講師役を行なう。	地域住民に対し、広くセンター機能の周知が行える機会となった。体操は参加者の健康増進への一助になった。
9月27日	上高野原支会	100円サロン					0		講師として、薬樹薬局へ依頼。	9名。薬樹薬局の講演をサポート。参加人数としては少なかったが、薬の飲み方など個別に教えてもらう機会にもなり、参加者からは高い評価がいただけた。
10月2日	ひだまり	ひだまり					0		担い手養成講座からできたサロンへの支援	サロンの初回開催日に約20名の参加者が集まる。とても活気ある様子が感じられ、今後重要な社会資源の一つになると感じられた。
10月4日	みずほ銀行	認知症サポーター養成講座(みずほ銀行)	0	0	0					みずほ銀行職員が22名参加。参加者から、講座について職員として出来ることを考えようと思った、声がかから始めたという意見あり。理解が得られた様子であった。
10月27日	村上中央支会	世代間交流秋祭り	0				0			地域の介護保険事業所、薬局と協働し、福祉ブースを担当。地域住民への健康意識の向上が図れた。中学生にボランティアも参加してもらい、福祉教育の場にもなった。
10月27日	上高野原支会	世代間交流会	0	0			0			地域住民に対し、広くセンター機能の周知が行える機会となった。当日、個別相談にもつながり、より身近な窓口として周知が行えたと実感した。
10月30日	ひだまり	ひだまり					0		担い手養成講座からできたサロンへの支援	メンバーが声かけしており、とても活気ある様子が感じられる。担い手の発掘の大切さを実感できた。
11月2日	RUN伴2019ちば八千代市	RUN伴	0		0	0			同じTシャツを着て、認知症啓発の一環としてマラソンを実施。	センターより3名参加。伴走を通し、地域の住民との触れ合い、包括支援センターや認知症についての知識を広く周知することが出来た。
11月5日	ひだまり	ひだまり					0		担い手養成講座からできたサロンへの支援	20名の参加者。サロンとして順調に運営できていることが確認できると共に、顔の見える関係作りを行い、協力体制を築けている。
11月7日	セブン会	セブン会	0				0		担い手養成講座からできたサロンへの支援	初回開催日で16名の参加。元気体操、コグニサイズ、むらかみの郷の見学を行い、とてもアットホームな雰囲気で開催できた。
11月23日	興寿会	わいわいサロン「助け合いゲーム」	0				0			参加者12名。助け合いゲームを通じて、自分のして欲しいこと、やれることを確認。地域の担い手ということに対する意識の向上が図れたと思われる。
11月23日	むらかみの郷	むらかみの郷 秋祭り	0				0		祭り参加者に対して認知症予防、介護予防運動について体操を用いて講義。	一般の参加者を含め約40名程度。コグニサイズを実施。久しぶりに楽しく笑って体操ができたこと御意見をいただく。健康意識の向上に繋がることが期待できる。
12月11日	ひだまり	ひだまり					0		担い手養成講座からできたサロンへの支援	参加者23名。サロンとして順調に運営できていることが確認できると共に、顔の見える関係作りを行い、協力体制を築けている。

12月21日	村上支会	村上支会出前サロン	○				○	やちよ元気体操と認知症予防の体操を実施。	福祉委員を含め14名参加。センターの周知と共に、体操を実施。笑って楽しく体操を行うことが出来たと参加者から声もあり、健康意識の向上に繋がることが期待できる。	
12月22日	村上中央商店街振興会	歳末助けあい餅つき大会	○				○		餅つきの補助を行いながら、団地内住民と広く交流が出来る機会となり、センター機能の周知にも繋がった。	
12月24日	下市場げんき体操グループ	元気体操グループ	○				○	季節の注意事項喚起	参加者22名。順調に運営できていることが確認できると共に、顔の見える関係作りを行い、協力体制を築けている。	
12月25日	ひだまり 秀明大学、UR	ひだまりクリスマス会					○	担い手養成講座からできたサロンへの支援 秀明大学、URとの協働での地域支援	参加者38名。秀明大学企画で、楽器演奏、ゲーム、マジックなど楽しい時間が過ごせる。今後の秀明大学、URと協働での地域支援の足がかりとなった。	
1月7日	セブン会	セブン会					○	担い手養成講座からできたサロンへの支援	参加者10名。保健センターに口腔ケアについての出前講座を皆さんが依頼。毎回の内容を考慮しながら進めている。だいたい10名程度の方が参加して下さるようになっている。	
1月14日	社会福祉協議会	村上東小学校福祉教育	○				○		車椅子体験、アイマスク体験を通し、子ども達の福祉教育の補助を行う。児童の福祉に対する関心が高まる機会となったと感じる。	
1月16日	八千代市 地域包括支援センター	ケアマネジスト研修会	○				○	避難行動要支援者への取組、災害時の介護サービス利用、防災計画、災害時のケアマネジャーの役割、災害時対応マニュアルについて、講義、グループワークにて学ぶ。	参加者より「災害に対しての意識付けが出来た」「具体的な災害への備えをしていなかったため、今後、対応していきたい」等の声があり、研修効果が感じられた。	
1月26日	八千代市生活支援体制整備 事業	担い手養成講座	○				○		市全体としての担い手養成講座。村上圏域からは3名の参加。参加者の担い手に対する関心が高まる機会となったと感じる。	
1月31日	村上地域包括 支援センター	村上圏域地域ケア会議	○				○	○	前回事例検討報告、事例検討、地域課題に関する検討を実施。	圏域内の関係者が多く集まり、事例を検討することにより、個別事例の支援強化、地域課題の発掘に繋がった。多職種の連携強化にも繋がっている。
2月6日	UR村上団地管理サービス 事務所	折り紙サロン	○				○		折り紙サロン参加者にやちよ元気体操の教室を実施。	9名参加。元気体操を行うのは初めての方ばかりであったが、楽しく実施。今後自分たちで行なうことが出来るよう包括支援センターの場所、DVDやCDの交換についても、周知、その後交換に2名来所。
2月6日	チームレクセル	元気体操グループ 介護予防サロン	○				○			25名。改めてセンターの説明、季節のお知らせ、いきいき教室の案内を行う。窓口周知や健康に対する啓発などが行えた事を実感。
2月13日	村上東地区民生委員・児童 委員連絡協議会	地域包括支援センターの説明	○	○			○			約半数が新任者となったため、改めて地域包括支援センターについて説明を行った。今後の連携に繋がると実感している。
2月20日	UR村上団地管理サービス 事務所	折り紙サロン	○				○		折り紙サロン参加者にやちよ元気体操の教室を実施。	11名参加。2/6の続きとして実施。基礎から体操をやることでの効果を学ぶことが出来た。自分でも自宅でやりたいと思うと声あり、折り紙サロンではあるが、健康にも気を向けることが出来てよかったと意見いただき、その後、1名DVD交換に来所。

②介護支援専門員等に対する個別支援

実施種別	実施の有無	
	有	無
相談窓口	有	無
支援困難事例を抱える介護支援専門員への対応	有	無
個別事例に対するサービス担当者会議開催支援	有	無
質の向上のための研修	有	無
ケアプラン作成指導等を通じた介護支援専門員のケアマネジメント指導	有	無
介護支援専門員同士のネットワーク構築	有	無
介護支援専門員に対する情報支援	有	無
ケアプランの趣旨に基づいてサービスが提供されるよう、居宅サービス事業所 への研修等の働きかけ	有	無
その他(具体的内容を簡潔に記載)		
令和元年8月23日 八千代市地域包括支援センター主催ケアマネジメント研修会を開催。 令和2年1月16日 八千代市地域包括支援センター主催ケアマネジメント研修会を開催。		

③個別ケース地域ケア会議開催実績

開催状況	開催件数	2
	内容(重複可)	
	独居高齢者世帯に関するもの	2
	高齢者世帯に関するもの	0
	認知症高齢者の支援に関するもの	2
	介護支援専門員支援に関するもの	0
	その他	0

④地域課題に係る圏域地域ケア会議開催実績

日時	参加人数	場所	会議議題
令和1年8月29日	12名	村上公民館	前回検討事例進捗報告 事例検討 事例検討から考えられる地域課題の発掘 地域課題に対する検討・意見交換
令和2年1月31日	10名	むらかみの郷	

(参加者数は地域包括支援センター職員を除く)

4. 介護予防普及啓発事業（いきいき教室の開催）

日時	参加人数	場所	内容
令和元年6月27日 7月4日 7月11日 7月18日 7月25日	11名 10名 10名 9名 9名	むらかみの郷	運動の必要性について学ぶ 運動習慣による身体的効果について 転倒による危険性を学ぶ 継続した運動の必要性について学ぶ 身近で手軽にできる体操の実施
令和元年11月5日 11月12日 11月19日 11月26日 12月3日	7名 5名 6名 4名 5名	上高野原 連合自治会館	ロコモティブシンドロームについて理解する 口腔機能維持の大切さを学ぶ 認知症予防について理解する 運動習慣の大切さについて学ぶ

5. 認知症地域支援・ケア向上一部事業

月日	実施内容
毎月1回	八千代市認知症推進員会議出席
7月24日	認知症サポーター養成講座開催(小学生対象)
7月31日	認知症サポーター養成講座開催(担い手養成講座内で実施)
8月22日	認知症サポーター養成講座開催(小学生対象)
9月12日	認知症サポーターステップアップ講座開催(市内包括共催)
9月27日	認知症サポーター養成講座開催(イオン八千代緑が丘専門店街) (市内包括共催)
10月4日	認知症サポーター養成講座開催(みずほ銀行勝田台支店)
10月26日	認知症サポーター養成講座開催(市民対象) (市内包括共催)
10月28日	認知症サポーター養成講座開催(八千代台西小学校) (市内包括共催)
11月28日	認知症家族交流会開催 (市内包括共催)
2月13日	キャラバンメイト交流会開催 (市内包括共催)
その他	認知症に対する相談対応・関係機関へのつなぎ

6. 生活支援体制整備事業

①会議等

月日	実施内容
4月・6月・8月・11月～3月 (計8回)	八千代市生活支援コーディネーター会議出席
7月17日 2月26日	第1層生活支援体制整備事業協議体会議出席
10月3日	第2層生活支援体制整備事業協議体会議開催 (下記参照)
<p>その他の取り組みは 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務、地域支援ネットワークの構築・強化欄に記載。</p> <p>※第2層生活支援体制整備事業協議体は、3月に第2回会議を予定していたが、新型コロナウイルス感染予防の観点から中止とし、資料のみ送付した。</p>	

②第2層生活支援体制整備事業協議体会議

日時	令和1年10月3日
場所	村上公民館
会議議題	各団体の活動報告・共有 村上地域生活支援コーディネーターの取り組み報告(担い手養成講座) 地域課題について 今年度下半期活動予定の承認
参加者数	13名

(参加者数は地域包括支援センター職員を除く)

③担い手養成講座

担い手養成講座(全4回コース)				
日にち	7月24日	7月31日	8月2日	8月7日
場所	むらかみの郷	むらかみの郷	むらかみの郷 ユーアイおれんじ カフェ	むらかみの郷
参加人数	16名	17名	13名	17名
内容	講座『高齢者を取り巻く現状と課題』 座談会 講座『年をかさねるといふこと』	認知症サポーター養成講座 講座『コミュニケーションの上手な取り方』	ユーアイおれんじカフェ見学 コンセンサスゲーム『砂漠で遭難したときにどうしますか?』	講義・グループワーク『実際に居場所を作ってみよう』

(参加者数は地域包括支援センター職員を除く)

7. 指定介護予防支援、介護予防ケアマネジメント

①介護予防支援給付管理実績（月遅れ請求分は請求月に含む）

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
給付管理件数	79	78	80	79	77	75	79	83	82	80	79	74	945
内 包括分	30	30	29	29	27	27	28	28	27	30	31	29	345
内 委託分	49	48	51	50	50	48	51	55	55	50	48	45	600

②介護予防ケアマネジメント給付管理実績（月遅れ請求分は請求月に含む）

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
給付管理件数	112	114	110	105	108	111	108	119	115	112	112	111	1337
内 包括分	52	54	52	49	50	52	53	53	49	44	42	43	593
内 委託分	60	60	58	56	58	59	55	66	66	68	70	68	744

③介護予防支援、介護予防ケアマネジメント実務数（センター担当分）

a. 介護予防支援サービス計画作成数

新規	再作成	合計
22	96	118

b. 訪問対応件数

実数	延数
79	727

c. 電話・来所対応件数

電話	ケースに関連する内容	3500
	ケース以外の内容	41
	住宅改修のみ	66
来所	ケースに関連する内容	239
	ケース以外の内容	15

④介護予防支援、介護予防ケアマネジメント一部業務委託先一覧

介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント 一部業務委託事業所	
グリーンヒル指定居宅介護支援事業所	グリーンヒル八千代台居宅介護支援
セントマーガレット病院	コミュニケア24志津居宅介護支援事業所
NPO法人 ユーアイやちよ勝田台	あずみ苑勝田台
勝田台病院	居宅介護支援事業所はにーびい
在宅介護支援センター愛生苑	さくらリハビリ訪問看護ステーション
ライフパートナー居宅介護支援事業所	ヤックスケアプラン大和田
勝田台ケアセンターそよ風	ユーカリが丘在宅支援センター
在宅介護支援センター美香苑	ほっとケア和
あすなろ介護サービス	ケアプランつむぎ
ニチイケアセンター八千代緑ヶ丘	ケアプラン相談所・元気庵八千代店
居宅介護支援事業所オーケーサービス	倉敷在宅総合ケアセンター
ういず・ユー介護プラン相談所 支え愛	コープみらい高津介護センター
ファーストステージ居宅介護支援センター	千葉新都市ラーバンクリニック
ケアサービス伊東 てまり営業所	マイミーケアサービス
ケアプラン未来	在宅介護支援センター八千代城
指定居宅介護支援事業所ほうゆうの里	-

※平成31年度中に給付管理を行なった居宅介護支援事業所 順不同。

6. 研修参加

日にち	研修名	参加者
4月24日 5月18日、 19日、6月12日、13日 7月2日、3日、16日	2019年度専門研修課程Ⅱ・更新研修後期	介護支援専門員
7月12日	令和元年度八千代市介護サービス事業者協議会研修会	看護師・社会福祉士
8月9日	令和元年度千葉県キャラバン・メイトスキルアップ研修	認知症推進員
8月23日	八千代市地域包括支援センター主催ケアマネジメント研修会	介護支援専門員
9月6日、7日	第19回「支援者の為の成年後見制度活用講座」	社会福祉士
9月17日、18日	2019年度認知症地域支援推進員研修	認知症推進員
11月19日	やちよケアマネネットワーク研修	主任介護支援専門員
2月17日	令和元年度第3回千葉県キャラバン・メイトスキルアップ研修	認知症推進員
2月18日	令和元年度千葉県認知症コーディネーター・地域支援推進員フォローアップ研修	認知症推進員

7. 会議参加

日にち	会議名	出席者
毎月1回	八千代市地域包括支援センター管理者会議	センター長
毎月1回	八千代市地域包括支援センター主任介護支援専門員会議	主任介護支援専門員
毎月1回	八千代市地域包括支援センター社会福祉士会議	社会福祉士
毎月1回	八千代市地域包括支援センター看護職会議	保健師・看護師
9月19日 2月6日	八千代市地域包括支援センター運営協議会	センター長
9月27日	八千代市在宅医療・介護連携推進会議	センター長
毎月1回	村上地域包括支援センター課内会議	全職員
毎月1回	村上地域包括支援センターケース会議	全職員

※その他、地域関係者との会議については包括的・継続的ケアマネジメント欄に記載。